

多血小板血漿 PRP(Platelet-Rich Plasma)療法

対象疾患名：変形性膝関節症

再生医療法（再生医療等の安全性確保等に関する法律第40条第1項）の規定に則って「再生医療等提供計画」に関する届出を近畿厚生局へ提出し、2023年9月より施行しています。

多血小板血漿（PRP）とは？

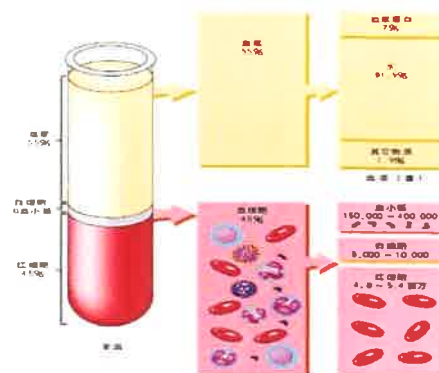
血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。
血液を採取し、遠心分離機と特殊なキットを使用して、この血小板を高濃度に濃縮し、活性化させたものがPRP（多血小板血漿）です。

PRPには、たくさんの成長因子が含まれていて、細胞の成長を促進する力があります。

この力が、人の本来持っている治療能力を引き出し、傷んだ関節軟骨・靱帯、滑膜などの治療をうながすと考えられています。

PRP療法について

患者様ご自身の血液から作成したPRPを患部に注射する治療です。
患者様ご自身の血液を用いるため、免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられます。
また、採血と注射のみで終わるため、患者様の体への負担も少なく済みます。
効果の持続期間には個人差があります。



PRP療法イメージ図



治療にかかる費用について

PRP療法は、公的保険適用外の「自由診療（自費）」になります。

まずは、本治療の適応であるかを診療するために、一度通常の受診をしていただきます。

治療の適応がある場合には、改めて治療日を決めて予約します。

	2回1セット
PRP実施時	143,000円(税込)
機能評価/回	自由診療（10割負担）

お問い合わせ先

原則、予約制となっております。

下記までお問い合わせいただくか、
当院総合受付まで、お気軽にお声掛けください。

医療法人たちばな会 西岡病院
TEL 0737-52-6188（総合受付）

膝の違和感、症状緩和、機能向上には、
当院の整形外科を受診してください。

PRP療法にご興味の方には、
詳しくご説明いたします。

